

主催 かごしまルネッサンスアカデミー・鹿児島大学農学部

次世代林業マイスター養成講座

2025年度 受講者募集要項

 × **地方 DX ビジネス**
創生 (AI・IoT等) (経済・政治等)
※本事業は文部科学大臣認定の
職業実践力育成プログラム(BP)です

【事業の趣旨】

本講座は、林業の素材生産現場の中核を担う生産管理者の養成を目的として、鹿児島大学が実施する社会人対象の特別の課程です。大学が有する知的資源と林業界との共同事業実践の中で培った経験を活かして、安全と環境に配慮しつつ持続的な木材生産を実行できる人材を養成します。

【教育目標】

1. 森林所有者等からの素材生産の依頼に対し、安全・環境・資源の循環利用に配慮した適正な生産システムによる現場管理ができるようになること
2. 林業の社会的な責任を理解し、ICT や木材流通・利用の最新動向をふまえて、市場や需要に対応できるようになること
3. 対象森林の状況を判断し、施業地の確保や効果的・効率的な施業技術を実行することができ、なおかつ、事業地全体のマネジメントも理解できるようになること

【受講対象】

- ・素材生産事業を実施している事業体（森林組合、林業事業体等）の生産管理者（班長、監督、現場代理人等）及びその候補者の方
- ・素材生産請負作業実施者の中から生産管理者としてステップアップを考えている方等

【募集定員予定数】 12名

【受講場所】

主に鹿児島大学高隈演習林（鹿児島県垂水市）で行います。
原則として、演習林宿舎での宿泊・食事つきですが、事情により通学も可能です。
ほかに九州各地での見学会・実習も予定しています。

【カリキュラム・修了要件】

予定している講義内容は次のとおりです。講義・演習・実習・見学会を組み合わせ、4回に分けて実施し、全7科目 **合計60時間** を受講していただきます。
出席時間数が60時間を満たし、かつ、科目ごとに課すレポートの評価と、研修全体の口頭試問に合格することを修了要件とします。

鹿児島大学 次世代林業マスター養成講座2025 カリキュラム(予定)

総括責任者:(演習林長) 企画進行:奥山洋一郎、牧野耕輔、滝沢裕子 事務局:

	科目名	実施日	時間帯	授業時間 実数	計	形式	講義内容	場所	
第1クール	主伐と再造林の課題	6/25	水	1000-1030	7.5		開講式	演習林	
				1030-1230			講義	オリエンテーション	演習林
				1330-1530			講義	病虫獣害対策	演習林
		1530-1730	講義	病虫獣害対策			演習林		
		6/26	木	0830-1030			実習	病虫獣害対策	演習林
				1030-1230			実習	病虫獣害対策	演習林
	1330-1530			講義	伐採ガイドライン(1)	演習林			
	素材生産業の社会的責任	6/27	金	1530-1730	7.5		講義	伐採ガイドライン(2)	演習林
				0830-1030			実習	伐採ガイドライン(3)	演習林
				1030-1230			実習	伐採ガイドライン(4)	演習林
		1330-1530	実習	伐採ガイドライン(5)			演習林		

第2クール	林業経営と事業管理	7/9	水	1030-1230	3		講義	経営論(1)	演習林
				1330-1530			講義	経営論(2)	演習林
				1530-1730			講義	集約化・講義(1)	演習林
	森林施業の集約化	7/10	木	0830-1030	12		講義	集約化・講義(2)	演習林
				1030-1230			実習	集約化・演習(1)	演習林
				1330-1530			実習	集約化・演習(2)	演習林
		1530-1730	実習	集約化・演習(3)			演習林		
		7/11	金	0830-1030			実習	集約化・演習(4)	演習林
				1030-1230			実習	集約化・演習(5)	演習林
	1330-1530			実習	集約化・演習(6)	演習林			

第3クール	木材利用の潮流	7/23	水	1030-1230	7.5		実習	木材流通論(1)	演習林
				1330-1530			実習	木材流通論(2)	見学先
				1530-1730			実習	木材流通論(3)	見学先
		7/24	木	0830-1030			講義	木材加工論	演習林
				1030-1230			実習	木材加工論	演習林
				1330-1530			講義	森林情報管理の新たな技術(1)	演習林
	ICTの活用とスマート林業の実現	7/25	金	1530-1730	7.5		実習	森林情報管理の新たな技術(2)	演習林
				0830-1030			講義	ICT活用(1)	演習林
				1030-1230			実習	ICT活用(2)	演習林
		1330-1530	実習	ICT活用(3)			演習林		

第4クール	総合演習	11/5	水	0830-1030	15		実習	先進事例地の見学(1)	見学先
				1030-1230			実習	先進事例地の見学(2)	
				1330-1530			実習	先進事例地の見学(3)	
				1530-1730			実習	先進事例地の見学(4)	
		11/6	木	0830-1030			実習	先進事例地の見学(5)	見学先
				1030-1230			実習	先進事例地の見学(6)	
				1330-1530			実習	先進事例地の見学(7)	
				1530-1730			実習	先進事例地の見学(8)	
		11/7	金	0900-1100			講義	総合討論(1)	鹿児島大学郡元キャンパス
				1100-1300			講義	総合討論(2)	

合計時間数 60

【実施体制】

講師として、大学教員をはじめ、民間企業や行政から担当者をお招きする予定です。
プログラムの編成及び実施、成績評価並びに履修証明書の発行は農学部が行います。

【単位の授与の有無】

本プログラム修了者への単位の授与はありません。

【履修証明書】

60 時間分のプログラムを受講・修了した方には、学校教育法第百五条に規定する
証明書を発行します。受講者以外の、代理人などによる出席は認められません。

* 高等学校卒業以上が要件となります。該当されない方は事前にご相談ください。

【特典】 証明書を取得することで、

- ① 森林分野 CPD ポイントを取得できます（→予定。詳しくは JAFEE へ）
- ② 林業技士養成研修の受講資格の「実務経験年数」が1年短縮されます
（→日本森林技術協会へ）
- ③ 国有林事業における総合評価型入札の技術者要件として評価されます。
- ④ 鹿児島県内の事業体の方には、林業担い手育成基金からの助成金（受講料の
50%）が適用されますが、事前の申請が必要です（→各地域振興局へ）

注：文科省の職業実践力育成プログラムですが、教育訓練給付金の対象外です。

【受講料】 60,000 円（テキスト代など）

5 月末ごろに、振込用紙をお送りします。 * 傷害保険等は各自でご加入ください。

宿泊・食事には別途実費が必要です（研修当日に集金 1泊3食あたり 2,000 円程度）

【申し込み方法】

（様式 1）受講申込書と（様式 2）雇用者の受講承諾書（被雇用者の場合）を、
ファックスまたは E メールにて送信してください。

QR コードからもお申し込みいただけます→



【申込期限】 令和 7 年 4 月 2 5 日（金）まで

【問い合わせ先】

鹿児島大学農学部附属 高隈（たかくま）演習林事務所 担当：芦原

〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟 3237 Tel: 0994-32-6329

E-mail: ashihara●agri.kagoshima-u.ac.jp

（プログラムの専用ページ）<http://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/ringyo/>



ファックス番号 0994-32-7665

Eメール tf-jimu@agri.kagoshima-u.ac.jp



申込先〈鹿児島大学 農学部附属 高隈演習林事務所 行き〉

次世代林業マイスター養成講座 2025 受講申込書

ふりがな 受講者氏名		
団体・会社名		
連絡先住所	〒 ○を付けてください (勤務先・個人)	
連絡先電話番号	TEL	(勤務先・個人)
	携帯電話等 (ほかに連絡のつく番号)	(勤務先・個人)
	FAX	(勤務先・個人)
Eメールアドレス	(勤務先・個人)	
業務従事内容		
経歴→右欄へ	①学歴(中学校以降)	②職歴(形式自由)
生年月日 (西暦)		
年齢 R7年4月1日時点		

※記載された個人情報は、本講座実施のために使用し、他の目的には使用いたしません。

受講承諾書

鹿児島大学農学部長 殿

受講者氏名 _____

上記の者が、次世代林業マイスター養成講座を

受講することを承諾します。

_____ 年 月 日

氏 名 _____ 印

_____ 事業体・機関名

_____ 役 職

_____ 所在地
